

上野原縄文の森 だよい



UENOHARA JOMON NO MORI



2007.11
Vol.13



縄文の森 秋まつり '07

コラム

雑感「今と昔」

10年ひと昔という言葉があるが、現在の私たちの生活は、科学技術の進歩や経済成長に支えられて確かに日々目覚ましく変化している。私が小学生のころには、我が家にはテレビや冷蔵庫、洗濯機、クーラーなどもまだなかったし、現在のように便利で快適な生活を想像することもできなかった。ただただ人間の知恵や技術に驚き、感心するだけである。

人が快適にかつ安心して生活するためには、「衣・食・住」の要件が満たされることが大切であるが、9,500年前、ここ上野原台地では既に人々が生活している。最後のウルム氷期が終わり気候が温暖化するにつれ、森は針葉樹から温帯落葉樹と移り変わり、重要な食糧となるブナ、トチ、ナラ、カシ、シイなどどんぐりのなる木々が増えるとともに、シカやイノシシなどの獲物にも恵まれたのであろう。竪穴住居で定住生活を始めている。出土する遺物・遺構などから推察すると、縄文時代の人々は、自然の恵みに感謝しながらも、桜島や霧島などの火山活動、地震活動、台風などの自然災害に怯え耐えながら、互いに助け合い心豊かに逞しく生活をしていただろうと思う。

また今、私たちは、科学技術の恩恵に浴しながら物質的には恵まれた生活を送っているが、自然環境の破壊や地球温暖化、食糧危機などの不安を抱えながら、さらに人の絆の希薄さを危惧しながら生活しているのも事実である。

最後に、ここ霧島市には、9,500年前既に確かな技術と美的感覚を持った人々が土器を製造し、そして今、世界最先端の技術を有するセラミック工場が操業をしている。同じ粘土を材料としながらも全く異なる製品を作り出しているのも、不思議な巡り合わせで興味深いものがある。

鹿児島県上野原縄文の森園長 山本 英司

上野原縄文の森 第20回企画展

殿様の器から庶民の器まで
掘り出された薩摩焼



どひらかま
堂平窯跡出土品

発掘された薩摩焼で、その歴史をたどります。
「篤姫」コーナーも設置！
篤姫が將軍家に興入れする前後に完成した金襴手
と呼ばれる薩摩焼の優品（尚古集成館蔵）を写真
パネルで紹介しします。

講演会の案内

演題「薩摩焼の誕生(仮題)」
講師：関 一之 氏(鹿児島陶磁器研究会 事務局長)
関 明恵 氏(鹿児島県立埋蔵文化財センター文化財主事)
日時：平成20年1月19日(土) 午後1時30分～午後3時
場所：上野原縄文の森展示館 多目的ルーム

平成19年12月8日(土)

～平成20年3月30日(日)

年内(12/8～12/29)は、毎日先着50名様
に縄文の森オリジナルグッズをプレゼント！
(ただし、有料入館者に限ります。)

森の逸品

⑪茶入～ちゃいれ～(鹿児島市堅野窯跡)

中世末から盛んになった茶道の広まりとともに、
全国の大名家は茶入を好んで作りました。

鹿児島でも御用釜で優美な形をした茶入が盛ん
に作られました。



どんぐりコンサート&植樹祭

あなたの森のためにうたう
森と風の詩

おかげさまで「上野原縄文の森」は、本年10月5日に開園5周年を迎えることができました。その記念事業として、10月6日に地元合唱団や金管楽器によるアンサンブルのコンサートを開催しました。また、縄文の森をもっと豊かにしようと、出演者及びお客様による記念植樹もおこないました。今後も地域の皆様に愛される「上野原縄文の森」を目指して参ります。よろしくお願いします。



宝山トリオ&ボーカル



みやまプラスアンサンブル



「早く大きくなあれ！」どんぐりうどんも振る舞われました！



霧島市国分少年少女合唱団



最後は全出演者によるコラボレーション



「縄文の森の歩み展」も開催！



トピックス

19.4~19.10 上野原縄文の森

自然と遊ぼうin上野原縄文の森

平成19年4月14日(土)に「環境教育NPO法人くすの木自然館」のご協力をいただき、「地球を感じる縄文の森探検隊」を結成。県内各地から集まった小学生が四季折々に多彩な表情を見せる縄文の森を探検しました。



縄文のメッセージを解説せよ！

ニュースポーツフェスティバルin上野原縄文の森

平成19年5月27日(日)に県レクリエーション協会及び地元のスポーツクラブ等と連携し、ニュースポーツの普及を図るため、今年も「ニュースポーツフェスティバル」を開催！会場ではベタンクやティーボール、スポーツチャンバラ、ディスクゴルフなど、珍しいスポーツばかり！参加者は、戸惑いながらも一生懸命で、会場は、終日盛り上がりしました。



縄文の森アートギャラリー

上野原縄文の森では、展示館1階ホールにて各種展示会を開催しています。上半期に開催した主なアートギャラリーをご紹介します！



自然の恵み 草木染めと器展



シェルアート展 ~海からのメッセージ~



秋の霧島名草展



国分写真同好会写真展

毎月1回、開催しているサンデー縄文体験講座は、「琥珀アクセサリー作り」、「ランプシェード作り」、「土器・埴輪作り」をおこないました。

縄文の森 “春まつり” 5/3・4・5 “秋まつり” 10/27・28

毎年恒例「縄文の森 春（秋）まつり」を、今年も盛大に開催しました。

縄文音楽体験や縄文遊び体験コーナーの他、縄文食堂も開店。特にまつりのメインでもある国分中央高校ダンス部による「縄文踊り」は、迫力満点！場内は縄文ムードに包まれました。

秋まつりでは、地元のあおば幼稚園・浄光保育園の太鼓演奏、高校生の農産物即売会などもあり、終日多くの人でにぎわいました。



「お楽しみ抽選会」

火おこし大会も開催！

縄文の森大賞
おめでとう！



1 日 縄 文 人 体 験

第1回 縄文料理復刻シリーズ '07 5/19
～手作りハムとドングリクッキーづくり～

第2回 草木染め工房 '07 6/16
～森の植物で草木染め&ジャムづくり～



第18回企画展 4/28～7/8

「新発見！がごしまの遺跡2007
～県立埋蔵文化財センター発掘速報展～」



発掘調査の報告会

第19回企画展 7/14～12/2

「道の島の大むかし～古代・中世の交易ルート、奄美諸島～」



講演会 演題：「古代・中世の奄美大島」
講師：鹿児島県教育委員会 文化財課
主任文化財主事 青崎和憲氏

復元された竪穴住居にも泊まれる「夏休み縄文キャンプ村」は上野原縄文の森の大人気イベントです！

各回共通：縄文料理・竪穴住居宿泊体験、縄文服作り

第1回 7/21～22 「カブトムシ台戦」「きもだめし大会」

第2回 8/4～5 「水鉄砲台戦」「森の探検・クワガタ取り」

第3回 8/25～26 「仮面作り」「火まつり」



上野原縄文の森イベント案内

● 1日縄文人体験 参加者募集中！

平成19年度 下半期

・冬の祭り07 vol2～みんなでつくろう！巨大門松とミニ門松・ミニしめ縄～＜12月22日(土)＞

縄文の森展示館に巨大門松をみんなで飾ろう！ミニ門松・ミニしめ縄はお持ち帰りです。

・風の子シリーズ08～凧づくりと草ソリ～＜1月5日(土)＞

冬の遊びの代表である凧を作って遊ぼう！また、自作の草ソリで展望の丘を爽快地に滑ってみませんか？



○ 縄文の森アートギャラリー

- ・親子陶芸展 〈1月12日(土)～14日(月)〉
- ・第2回太古の風盆栽展 〈2月9日(土)～11日(月)〉
- ・プリザーブドフラワー展 〈2月29日(金)～3月2日(日)〉
- ・隼工展(隼人工業生徒作品展) 〈3月13日(木)～19日(水)〉



● サンデー縄文体験講座 参加者募集中！

- ・表札作り(焼き板)＜2月3日(日)＞
- ・表札作り(木の実・小枝)＜3月2日(日)＞

※各イベントについてのお申し込み方法など、詳しくは、鹿児島県上野原縄文の森までお問い合わせください。(TEL 0995-48-5701)



「どんぐり倶楽部」は、上野原縄文の森とともに歩んできました。
私たちの活動は、上野原縄文の森がより多くの方々に親しまれるように、体験活動の補助やイベントの支援活動等をおして、お客様とふれあい、思い出作りのお手伝いをすることです。

今、上野原遺跡のガイド開始に向けて勉強に励んでいます。皆様にとりましてますます身近な歴史公園になると思います。

また、会独自で地域に残る遊びや伝統行事を取り入れたイベントを主催し、特に子どもたちに家庭や学校で出来ない遊びの体験をしてもらおうと頑張っています。

上野原縄文の森支援友の会
会長 木場 須美子



「鹿児島島の食文化 あくまき・がね作り」



「本格派そうめん流し」



★ 手ぶらでおいでよ！お正月 ★

～RESTAURANT FORESTER～
レストラン フォレスタ

秋田県でとれる上質の小麦粉を使った、細麺で独特の歯ざわりをもった「釜あげうどん」です。

また、皇室ご用達の逸品で300年の伝統を継承している特産品でもあります。

《お知らせ》

1月2日・3日にご来店されたお客様には、「杵つき餅入りぜんざい」を無料にて、ご用意致しております！（両日とも、先着50名様限定）
皆様お誘い合わせの上、ぜひお越しくださいませ。



「縄文ランチも好評！」

営業時間 AM 9:00～PM 5:00 (予約忘相談)
定休日 毎週月曜日(縄文の森の休園日と同じ)
TEL 0995-46-7711

《祭りの広場ご利用案内》(無料)

上野原縄文の森の約36haの広大な森の中に、「祭りの広場」という広場があります。その広場を各種レクリエーションやスポーツ大会など、様々な活動に利用できることをご存じでしょうか？

現在も駅伝大会やジョギング大会、グランドゴルフ大会など、年間を通していろいろな団体にご利用いただいているところです。場所をお探しのときはぜひ「上野原縄文の森」での開催もご検討ください。

南に錦江湾と桜島、北には霧島連山を望む標高約260mの高台にある上野原台地で、太古の風を感じながら汗を流してみるのもいいですよ！



国分縄文の森駅伝大会の様子

- ※1. ご利用にあたっては、希望日の2週間前までに申請が必要です。詳しくは、上野原縄文の森までお問い合わせください。
(申請書は、ホームページからもダウンロードできます。)
2. 予約状況によっては、ご希望の日程に添えない場合がございます。広場の空き状況をご確認の上、お申し込みください。

音声ガイドがスタートします！ 〈平成19年12月1日(土)～(試行)〉



上野原縄文の森では、かねてから要望の多かった「音声ガイド」が12月1日(土)から利用できるようになります。

展示館の常設展示室に展示してある、国の重要文化財に指定された7,500年前の出土品の他、各コーナーごとの展示品についても分かりやすく解説しています。また、ガイドは、お客様ご自身が手にとってご使用いただくものですが、どなたでも簡単に操作でき、ご自分のペースで展示品の説明を聞くことができます。

なお、貸出し料金は無料です。ご希望の方は、お気軽に受付までお申し出ください。

※ガイドは、台数に限りがありますので、あしからずご了承ください。

～正月も2日から開園しております。ぜひお越し下さい～

【開園時間】午前9時～午後5時

(展示館入館は午後4時30分まで)

【休園日】毎週月曜日(休日に当たるときは、その翌日)

(4/29～5/5及び8/13～15は無休)

12月30日～1月1日(年末年始)

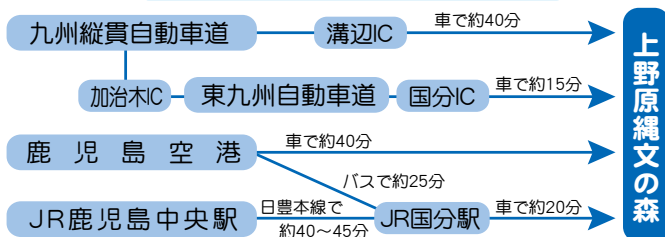
【利用料金】(団体は20名以上) ※展示館内の展示室・シアターのみ有料

◆個人 小・中学生 150円 高・大学生 210円 大人 300円

◆団体 小・中学生 120円 高・大学生 160円 大人 240円

(県内の学校が教育課程等に基づき学習活動の一環として利用するとき等は減免措置有り)

縄文の森へのご案内



【編集・発行】財団法人鹿児島県文化振興財団 鹿児島県上野原縄文の森

〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号 電話 (0995) 48-5701 FAX (0995) 48-5704

URL <http://www.jomon-no-mori.jp>

E-mail: uenohara@jomon-no-mori.jp